

止水プラグの使用方法

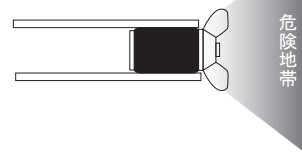
エアプラグを使用する際の接続方法や、主な使用場所である満水テストの方法、ご使用時際の注意事項です。

メカニカルプラグについて

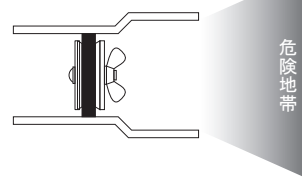
- 空気圧を使用せず、蝶ネジを締めることによってゴムを拡張させ、管に密着して止水するプラグです。
- ※エア注入式のプラグに比べ拡張率が低いので、塩ビVU管、ガス管、SGP管などの管種では使用できない場合があります。P59の「使用可能なサイズ」をご確認ください。
- プラグ設置前に必ず管径を測定してください。異なったサイズのものを使うと事故の原因となります。
- プラグ表面や設置する管内の汚れを落としてから設置してください。
- 蝶ネジは工具を使わずに手でしっかりと締めてください。工具を使用して強く締め過ぎるとプラグを破損することがあります。
- 使用中に万一プラグが外れた場合、プラグが飛んでくる可能性があります。作業終了後の撤去時以外は管口の前方扇状には立ち入らないようにしてください。
- 事故防止のため、使用前にプラグの背圧を計算して、最大許容圧を厳守してください。許容圧を超えると事故の原因になります。
- プラグ撤去前に、必ず背圧を取り除いてください。背圧が残った状態でプラグを取り外すと事故の原因になります。

■設置例

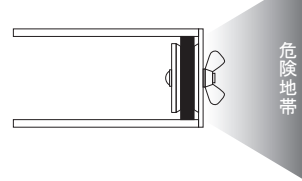
●KSタイプ
（エンド型）



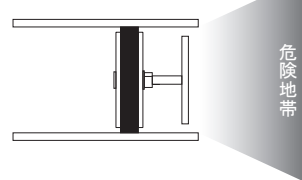
●IG、INタイプ
（インサイド型）



●Gタイプ
（エンド型）



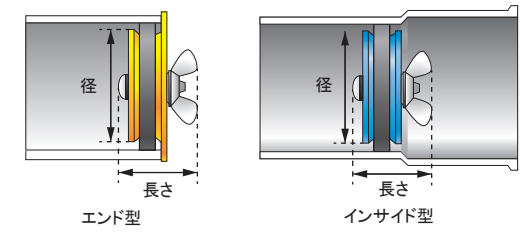
●BIGタイプ
（バイパス付き）



安全に関する注意事項

1. 自然流下の下水・排水管以外では使用しない。
2. プラグを設置した管の前方扇状には近づかない。
3. ヘルメット、安全メガネを必ず着用する。
4. 使用目的に合ったプラグを選択、使用する。
5. 圧力計は正常なものを使う。
6. 使用前、プラグやホース類に傷やエア漏れなどがないか点検する。
7. プラグを設置する管内はきれいに掃除する。
8. 最大背圧(プラグが耐えられる圧力)を厳守する。
9. 背圧を取り除いてから、プラグを取り外す。

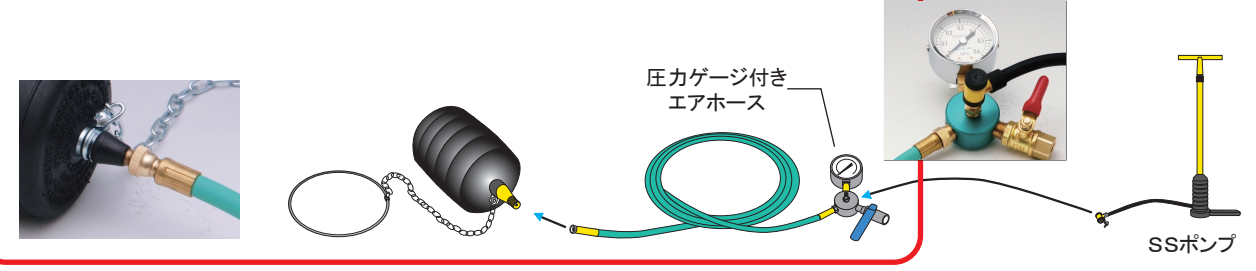
メカニカルプラグは、止水目的で作られています。
排水管用洗浄剤や腐食作用のある薬品には使用しないでください。



使用方法・屋内排水管満水テスト

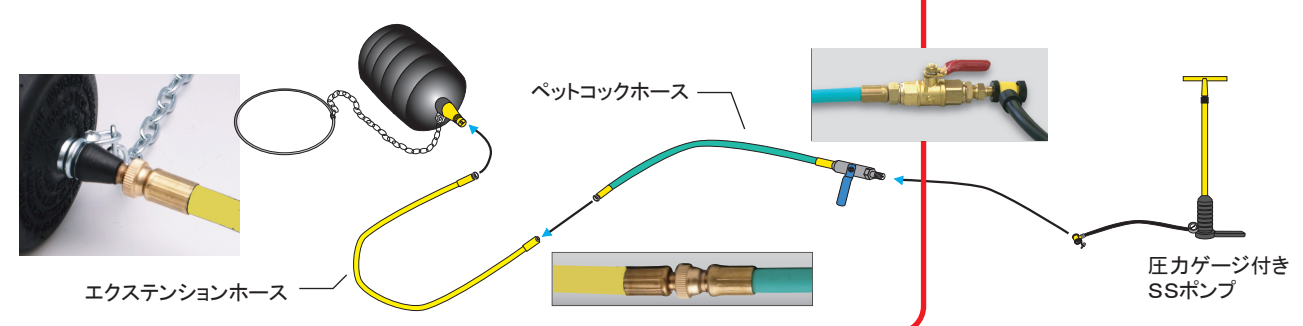
接続方法① 圧力ゲージ付きエアホース（推奨タイプ）

この枠内の機器を配管の数だけ用意し、接続中は常時繋いだままにしてください。



接続方法② ペットコックホースとエクステンションホース（簡易タイプ）

この枠内の機器を配管の数だけ用意し、接続中は常時繋いだままにしてください。



屋内排水管 満水テスト

- 必要な器具
1. 止水プラグ（テストボール・メカニカルプラグ）
 2. 圧力ゲージ付きエアホース
 3. ポンプまたはコンプレッサー
 4. ロープ
 5. ピンポン玉などの水に浮くもの
 6. メジャー

- 作業手順
1. プラグを掃除口より設置する。
 2. フロア開口部を止栓する。
 3. 測定箇所まで注水する（水頭3m以上）。
 4. 水位を計測する（計測箇所にピンポン玉などを浮かせる）。
 5. 60分以上時間を置き、再び水位を計測する。
 6. 水位低下がないことを確認する。
 7. 全ての排水管で上記の試験を行う。

